

- 01 株主の皆様へ
- 03 特集：環境に寄与する
製品・技術
- 05 セグメント別概況
- 09 トピックス

第106期 中間株主通信

2018年1月1日から2018年6月30日まで



TOAGOSEI

東亜合成株式会社

証券コード 4045



代表取締役社長
高村 美己志

ポイント

- 原燃料費や物流費の上昇により前年同期比で増収減益に
- 中間配当金は1円増配し、1株当たり14円を実施
- 期末配当金も1円増配し、年間配当金は前期比2円増の1株当たり28円を計画

Q 当第2四半期連結累計期間の概況についてお聞かせください。

A 当第2四半期連結累計期間(2018年1月1日から2018年6月30日まで)におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益の改善、設備投資の増加などから景気は緩やかに回復いたしました。世界経済は、米国経済は好調を維持しアジア地域の経済も堅調に推移いたしました。一方、米国に端を発する貿易戦争の影響が懸念されるなど先行きに対する不確実性が増しました。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、緩やかに回復する国内景気を背景に汎用製品の需要は底堅く推移すると

もに半導体をはじめとしたエレクトロニクス関連製品の需要も好調でしたが、原油価格の高騰に伴う原燃料費や物流費などのコスト上昇が利益を圧迫する要因となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は731億4千8百万円(前年同期比3.4%増収)、営業利益は78億1百万円(前年同期比11.3%減益)、経常利益は82億9千9百万円(前年同期比11.5%減益)、親会社株主に帰属する四半期純利益は59億9千8百万円(前年同期比8.9%減益)となりました。

Q 通期の見通しについてお聞かせください。

A 当期後半につきましては、日本経済は引き続き回復基調が続くと期待されますが、世界経済はより不透明感を強め、化学業界におきましても原燃料価格や物流費などさまざまなコストが上昇するものと見込まれます。

このような中、当社グループは省力化や合理化努力を強化するとともに価格是正を行うことで業績の向上を図ります。また新規設備などについては速やかに高稼働を達成することで早期の

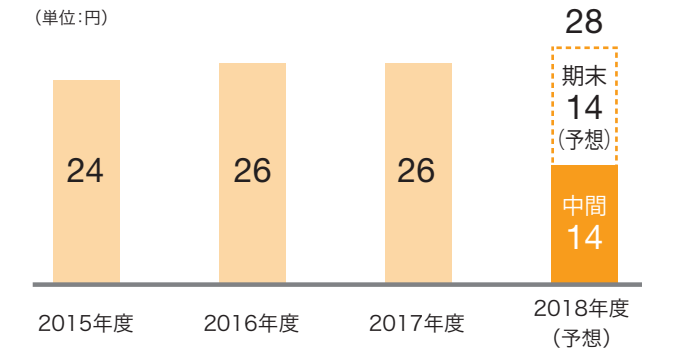
収益貢献を実現してまいります。

2018年12月期通期の業績につきましては、2月8日に発表いたしました業績予想を据え置き、売上高は1,490億円(前期比3.0%増収)、営業利益は175億円(前期比0.3%増益)、経常利益は182億円(前期比1.6%減益)、親会社株主に帰属する当期純利益は130億円(前期比0.7%増益)を予想しております。

Q 利益配分についてお聞かせください。

A 利益配分につきましては、当期の業績や今後の事業展開等を総合的に勘案し、安定配当に努めることを基本方針としております。当期(2018年12月期第2四半期)は、前年同期比、増収ながら減益となりましたが、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため1株当たり1円増配し14円といたしました。期末配当金につきましても1株当たり1円増配の14円とし、年間配当金は1株当たり2円増配の28円とする予定でございます。当社は2019年に創立75周年を迎えます。株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

1株当たり年間配当金の推移



※当社は2015年7月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合とする株式併合を実施しています。これに伴い、1株当たり年間配当金は、2015年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しています。

● 予想数値には、本決算発表日現在入手可能な情報に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後さまざまな変動要因により、本誌数値と異なる可能性があります。

東亜合成グループは、環境に寄与する製品や技術の開発をしています。
本特集では、快適な生活や環境保全に貢献する製品をご紹介します。



技術と
高付加価値製品で
存在感のある
化学企業グループ

環境に寄与する 製品・技術

緑豊かな地球環境

安心・安全な社会

持続的な社会の発展

快適で衛生的な暮らし

化学の力で
企業価値の向上を
目指す

基幹化学品

TGバラストクリーナー®

バラスト水処理システム薬剤

バラスト水※に混入した外来種の水生生物を殺滅するための薬剤で、処理後のバラスト水を無害化するTGエンバイロンメンタルガード®と共に、船舶に搭載された処理システムに用いられ、生態系の保全に貢献しています。

※バラスト水：船舶の重しとして、空荷で出港する際に海水を取り込み、荷物を積み込む港で排出する。海水に含まれる水生生物が排出港の生態系に影響を与えるとして世界的に規制が進む。



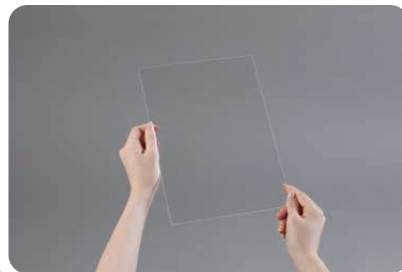
ポリマー・オリゴマー

アロニックス®

光硬化型樹脂

光(主に紫外線)照射により極めて短時間で硬化します。
無溶剤で使用できるため生産性向上、省エネルギー化、低環境負荷等優れた特長を生かしさまざまなものに使用されています。

透明で美しく、強靭性を有するガラス代替樹脂「アロニックス®シート」



接着材料

アロンメルト®

ホットメルト系接着剤

加熱し溶融した状態で塗布し、冷えると固まって接着する熱可塑性接着剤です。冷却固化のため、短時間で接合でき作業性を向上させることができます。



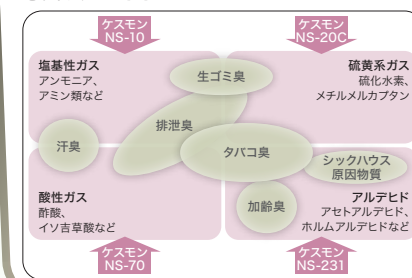
高機能無機材料

ケスモン®

化学吸着型消臭剤

悪臭成分と瞬時に化学反応し、優れた消臭機能を発揮します。
住宅や自動車室内等の生活空間にとどまらず、介護・福祉用品の分野でも使用されています。

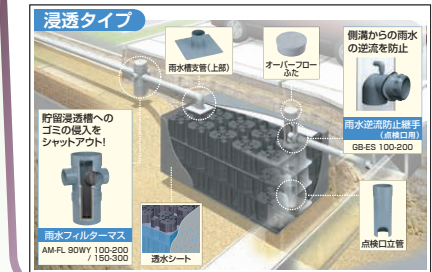
悪臭成分と対応グレード



樹脂加工製品 (アロン化成)

分散型雨水貯留 浸透システム

ゲリラ豪雨による浸水対策として、駐車場の下などに貯留浸透槽を埋設することで雨水を一時的に貯め、地中に浸透させることで、河川への過度な雨水の流出を抑制します。



セグメント別概況

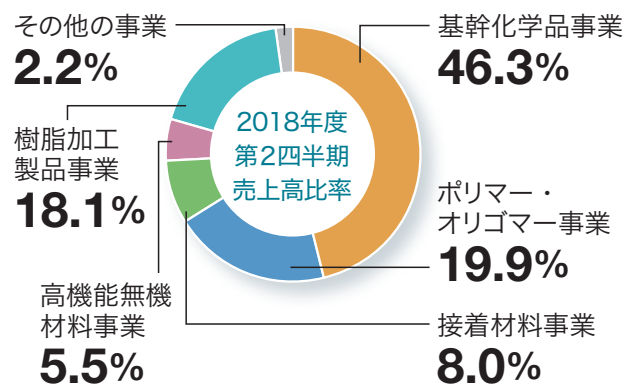
セグメント別売上高・営業利益

(2018年度第2四半期)

(百万円)

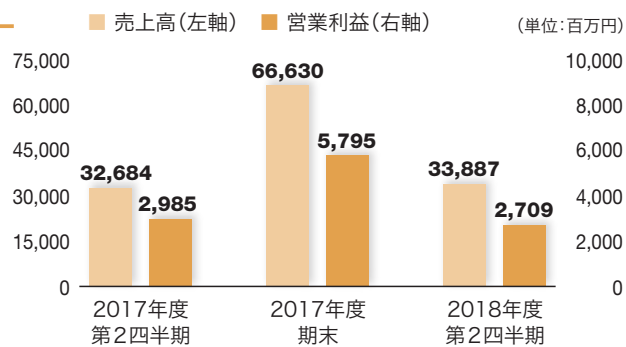
	売上高	営業利益
基幹化学品事業	33,887	2,709
ポリマー・オリゴマー事業	14,531	1,731
接着材料事業	5,849	1,270
高機能無機材料事業	4,023	1,316
樹脂加工製品事業	13,253	673
その他の事業	1,602	95

セグメント別売上高比率



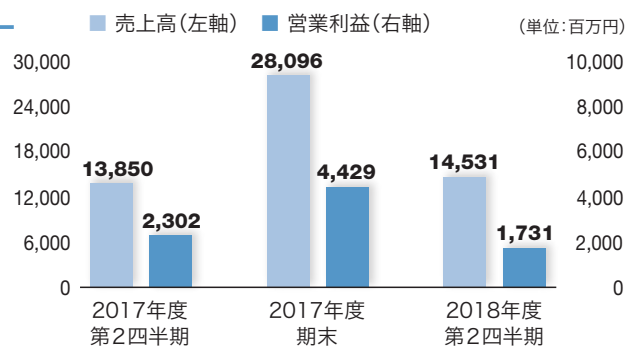
基幹化学品事業

電解製品は、販売数量が堅調に推移したことに加えカセイソーダの値上げが寄与し増収となりました。アクリルモノマー製品は、原燃料価格の上昇に伴い販売価格の是正を進めたことなどから増収となりました。工業用ガスは、好調な需要に支えられ増収となりました。



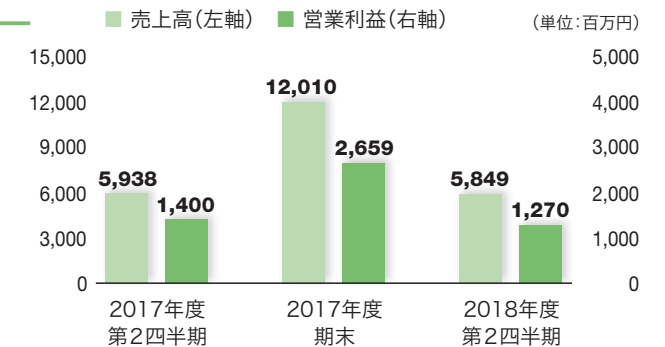
ポリマー・オリゴマー事業

アクリルポリマーは、化粧品原料や粘着剤などに使用される高付加価値製品の販売が拡大し増収となりました。アクリルオリゴマーは、国内外の市場において販売が好調に推移し増収となりました。高分子凝集剤は、販売価格の是正を進めたことなどから増収となりました。



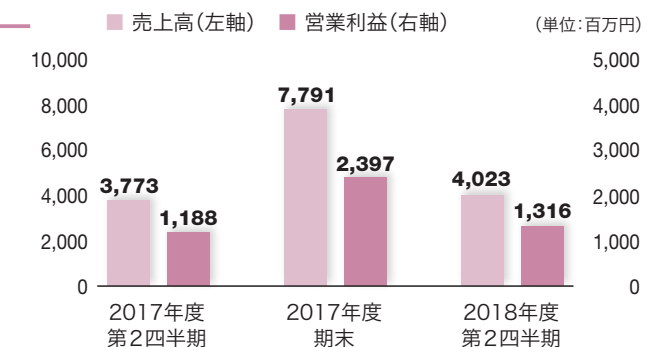
接着材料事業

瞬間接着剤は、コンビニエンスストア向けや工業用途向けなどの国内販売は堅調に推移しましたが、海外市場での販売減少により減収となりました。機能性接着剤は、高機能情報端末などに使用される反応型接着剤の販売は低調でしたが、車載材料向けなどの販売好調により増収となりました。



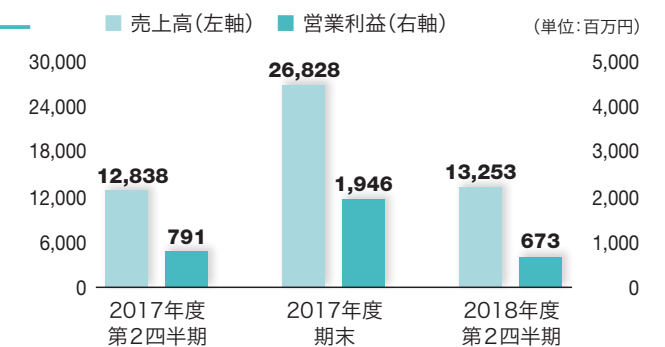
高機能無機材料事業

高純度無機化学品は、半導体向けの旺盛な需要が継続し液化塩化水素などの高純度製品の販売が好調に推移したことから増収となりました。無機機能材料は、機能性衣料などに使用される消臭剤の販売は堅調でしたが、無機抗菌剤の輸出が減少したことなどから減収となりました。



樹脂加工製品事業

管工機材製品は、底堅い需要に支えられほぼ前年並みの売上となりました。建材・土木製品は、受注物件数の増加などから増収となりました。ライフサポート製品は、新製品の販売などが寄与し増収となりました。エラストマーコンパウンドは、電子機器向けの販売好調などから増収となりました。



連結財務諸表 (要旨)

貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (2017年12月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2018年6月30日)	増減額
流動資産	137,273	138,658	1,384
固定資産	102,064	99,664	△ 2,400
資産合計	239,338	238,322	△ 1,015
流動負債	37,032	31,138	△ 5,894
固定負債	14,818	17,763	2,945
負債合計	51,850	48,901	△ 2,948
純資産	187,487	189,420	1,932
負債純資産合計	239,338	238,322	△ 1,015

損益計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月 1日 至 2017年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月 1日 至 2018年6月30日)	増減額
① 売上高	70,743	73,148	2,404
売上総利益	21,052	20,415	△ 636
販売費及び一般管理費	12,259	12,614	354
② 営業利益	8,793	7,801	△ 991
経常利益	9,381	8,299	△ 1,082
特別損益	227	278	50
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,584	5,998	△ 586

キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年1月 1日 至 2017年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月 1日 至 2018年6月30日)
③ 営業活動によるキャッシュ・フロー	9,568	14,176
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 7,147	△ 6,988
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,039	△ 2,959
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,504	46,237

POINT ①

汎用製品やエレクトロニクス関連製品の販売が好調に推移し、また一部製品の値上げが進展したことなどから、売上高は前年同期に比べ24億4千万円増加し、731億4千8百万円となりました。

POINT ②

原燃料価格や物流費の上昇、また積極的な設備投資や設備更新に伴う固定費の増加などが利益を圧迫し、営業利益は前年同期に比べ9億9千1百万円減少し、78億1百万円となりました。

POINT ③

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益は減少しましたが、たな卸資産や法人税等の支払額が減少したため、前年同期に比べ収入が46億7百万円増加し、141億7千6百万円の収入となりました。

▶ 配当について

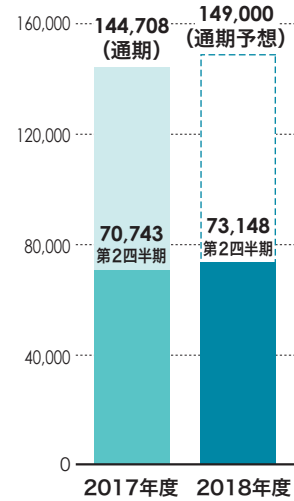
当期の業績、今後の事業展開、業績の進展等を総合的に勘案し、当第2四半期末の配当金は前期比1円増配し、14円といたします。期末配当も前期比1円増配し、14円とし、年間配当金は、前期比2円増配の28円を予定しています。

連結財務ハイライト

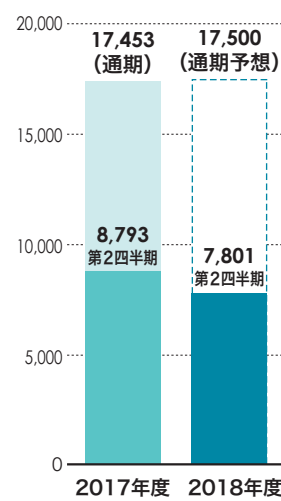
(単位:百万円)

2018年度第2四半期

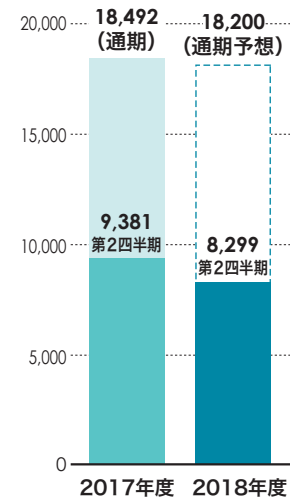
売上高



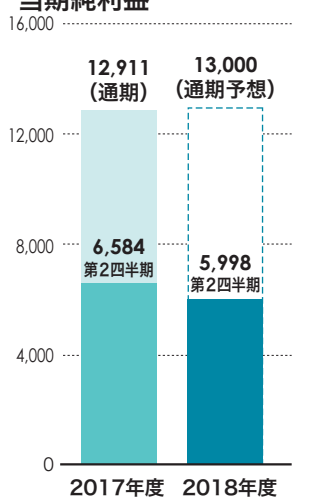
営業利益



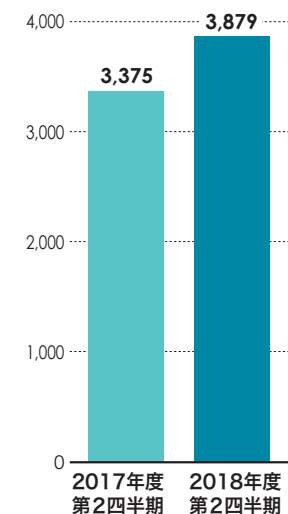
経常利益



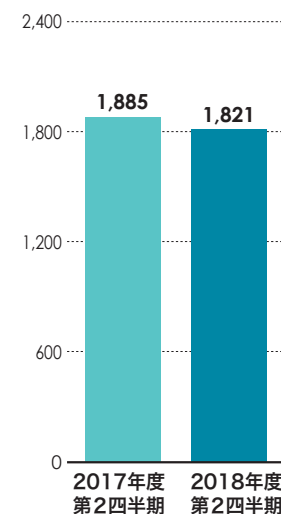
親会社株主に帰属する 当期純利益



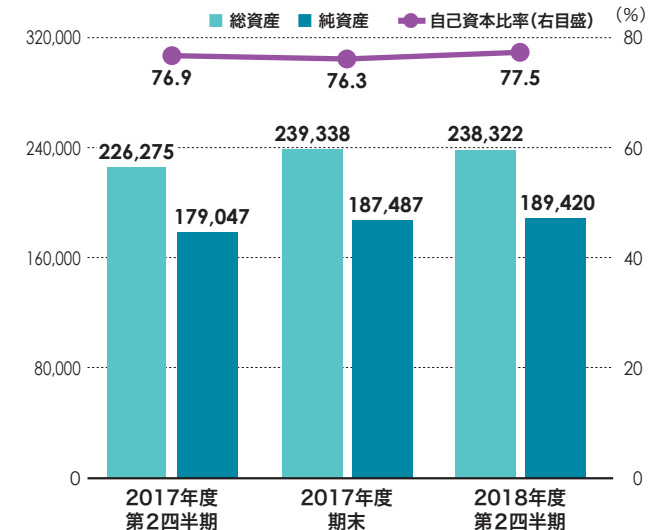
設備投資額



研究開発費



総資産・純資産・自己資本比率



トウアゴウセイ・タイランドの第1期アクリルポリマー工場竣工

トウアゴウセイ・タイランドの第1期プロジェクトであるアクリルポリマー工場が完成し、2018年7月5日(木)に竣工式を開催しました。新工場の早期安定を図るとともに、第2期プロジェクトであるエラストマーコンパウンド工場を建設着工し、アジアにおける高機能・高付加価値製品の製造・販売の中核拠点として発展させてまいります。



アロンアルファ® 若者応援WEB動画「君に、くっつけ!」公開

若者にとってなじみの深い青春ラブストーリーに、恋をつなぐ重要なアイテムとしてアロンアルファ®が登場する、アロンアルファ®ならではの胸キュンWEB動画「君に、くっつけ!」を公開、3週間で再生回数1,387万回を記録しました※。アロンアルファ®のWebサイト(http://www.aronalpha.com/kuttsuke_seisyun/)でぜひお楽しみください。

※「君に、くっつけ!」は、YouTube広告のランキング「Japan YouTube Ads Leaderboard: 2018年 上半期」において、第3位になりました。



「ATTOGRIP AT-C シリーズ」

アロン化成の「ATTOGRIP AT-Cシリーズ」は、ご自宅の床や壁に穴を開ける必要がなく、置くだけで簡単に設置ができる手すりです。介護保険の福祉用具貸与対象製品となる業界初の汎用的な手すりとして、大ヒット製品となっています。さまざまな場所に適応できる6品種を品揃えし、移動に不安がある方の安心した生活を支えています。

●アロン化成の介護用品は介護ショップ等でお買い求めいただけます。



会社概要

本店所在地/〒105-8419 東京都港区西新橋一丁目14番1号

電話 (03)3597-7215(代表)

創立/1944年7月17日

資本金/20,886百万円

従業員/連結2,433名

単独1,205名

取締役

代表取締役社長	高村	美己志
代表取締役副社長	石川	延宏
取締役	伊藤	克幸
取締役	鈴木	義隆
取締役	兼定	盛幸
取締役	美保	享
取締役	杉浦	伸一
社外取締役	中西	智博
社外取締役	小池	康博
取締役(監査等委員)	小峰	朗
社外取締役(監査等委員)	原田	力
社外取締役(監査等委員)	北村	康央
社外取締役(監査等委員)	高野	信彦

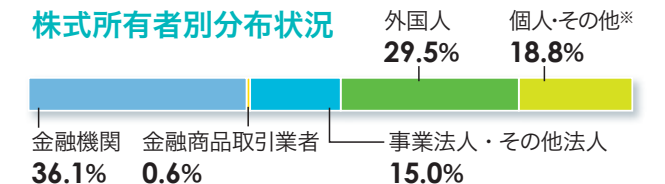
株式の状況

発行可能株式総数	275,000,000株
発行済株式総数	131,996,299株
株主数	16,601名

大株主の状況

株主名	株数(千株)	出資比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,181	4.70
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,003	4.56
株式会社三井住友銀行	5,818	4.42
東亜合成取引先持株会	4,216	3.20
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE THE KILTEARN GLOBAL EQUITY FUND	3,524	2.68
株式会社三菱UFJ銀行	2,824	2.15
東亜合成グループ社員持株会	2,800	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	2,366	1.80
THE BANK OF NEW YORK, TREATY JASDEC ACCOUNT	2,122	1.61
農林中央金庫	1,972	1.50

出資比率は、自己株式(364,238株)を控除して計算しております。



当社Webサイトのご案内

情報充実の当社Webサイトをぜひご覧ください

東亜合成Webサイトトップページ
<http://www.toagosei.co.jp/>

東亜合成 検索

トップページ



個人投資家の皆さまへ



アンケートにご協力ください

抽選で「アロンアルファ®」と「はがし隊」をプレゼント!!



株主アンケート

アンケート実施期間 **2018年9月30日まで**

当社では、株主の皆様への情報開示の充実に努め、当社の経営をより一層ご理解いただけるIR活動を行っていきたくと考えています。つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、右記アンケートサイトにアクセスしていただき、アンケートにご協力いただけますようお願い申し上げます。

なお、ご回答いただきました内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的には使用いたしません。

このアンケートは、諸費用（郵便料金など）の削減と集計作業の迅速化を目的として、株式会社アイ・アール ジャパン（IR支援会社）が運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。



【ご回答の操作方法等のお問い合わせ先】

株式会社アイ・アール ジャパン
株主ひろば事務局 E-mail:kabuhiro@irjapan.co.jp

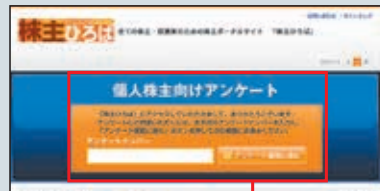
アンケートサイト（画面）への接続方法

Yahoo!やGoogleなどからアンケートサイトを呼び出してください。

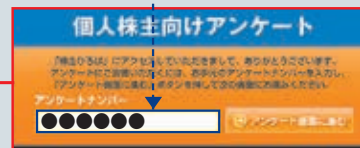
株主ひろば 検索 URL <https://kabuhiro.jp>

ご回答方法

アンケートサイト (<https://kabuhiro.jp>) 画面中央の入力ボックスに、アンケートナンバーを入力して回答画面にお進みください。



アンケート
ナンバー



株主メモ

- 事業年度…………… 毎年1月1日から12月31日まで
- 定時株主総会…………… 毎年3月に開催
- 基準日…………… 定時株主総会・期末配当 毎年12月31日
中間配当 毎年 6月30日
- 公告の方法…………… 電子公告の方法により行います。
ただし、電子公告によることができない事故
その他のやむを得ない事由が生じたときは、
日本経済新聞（東京）に掲載します。
公告掲載URL (<http://www.toagosei.co.jp/>)
- 株主名簿管理人…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の
口座管理機関…………… 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 郵便物送付先…………… 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) **0120-782-031** (フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店
および全国各支店で行っております。

ご案内

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

各種手続用紙のご請求について（特別口座の株主様）

以下の手続用紙のご請求については、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社のインターネットで24時間お受けしております。

■ ホームページアドレス

- <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
・ 口座振替申請書 ・ 単元未満株式買取請求書（特別口座用）
・ 配当金振込指定書（特別口座用） ・ 変更届（住所・氏名・届出印等）

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

「配当金計算書」について

配当金のお支払いの際に送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねており、確定申告を行う際の添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告を行われる株主様は、大切に保管してください。